

古賀市ゼロカーボンシティ実現に向け、市内協力事業者4社と 「エネルギーとCO2排出量可視化実証」を実施します！

古賀市は令和3年11月にゼロカーボンシティ宣言を行い、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、様々な主体と連携し、取り組みを進めていくこととしています。

本事業は九州初の取組であり、脱炭素経営への変革が求められている事業者を行政がどのように応援できるのか、連携できるのかを検討し、将来的に複合的な相談に対応できるネットワーク組織構築をめざしていくこと、CO2排出量の可視化を脱炭素化に向けた第一歩としてもらうことをねらいとして実施します。

公募により決定した市内協力事業者(4社)と共にエネルギーとCO2排出量可視化実証を開始するにあたり、来る9月1日(金)に本事業のキックオフイベントとして「古賀市ゼロカーボンシティの実現に向けたエネルギーとCO2排出量可視化実証パートナーシップの集い」を開催します。

■事業名

古賀市ゼロカーボンシティの実現に向けた
エネルギーと二酸化炭素排出量可視化実証及び事業者向け支援策検討事業

- ・内容：① 市内事業者とのエネルギーとCO2排出量可視化実証
- ② 行政が実施する事業者向け支援策の検討
- ③ 古賀市ゼロカーボンシティ実現に向けたネットワーク組織構築の基盤整備
- ④ 事業者向け脱炭素セミナーの開催

■可視化実証に伴うスケジュール

<キックオフイベント>

- ・日時：令和5年9月1日(金) 10時00分～10時40分
- ・会場：リーパスプラザこが 1階 103会議室

※ 出席者等の詳細は下部に記載

<可視化実証期間> 令和5年9月1日(金)から令和6年3月31日(日)まで

<成果発表> 令和6年2月「古賀市事業者向け 脱炭素セミナー」の中で紹介予定

■事業目的

市内事業者に「CO2排出量の可視化」をきっかけに脱炭素の取組を加速いただき、脱炭素社会の中で生き残る事業者、取引先や金融機関から選ばれる競争力のある事業者に成長いただくことをめざし、実証事業及び成果発信を行います。

■実施内容

- 公募により決定した協力事業者を対象に boost technologies 株式会社のシステムを利用してエネルギー使用量とCO2排出量を可視化。
- 令和6年2月開催の「脱炭素セミナー」に協力事業者様に登壇いただき、成果を報告。
- システム利用による脱炭素に向けた意識変化の調査や今後の普及に向けた課題抽出を行い、今後の施策立案に繋げる。

